

図書館だより10月号

北島中学校図書館

10月になり、ますます秋が深まってきましたね。10月27日からは秋の読書週間が始まります。

今年の標語は『この一冊に、ありがとう』です。

この世界には、数えきれないほどの本があります。その本一冊一冊には作者や編集者、イラストレーターなどたくさんの人の思いが詰まっています。好きな本もあれば、あまり気が乗らなかった本もあるかと思いますが、様々な本との出会いを経験することによって、好きなものがわかってきます。どんな本にも「ありがとう」の気持ちを持って読んでみましょう。

図書室では、おすすめの本紹介の展示は、秋の読書週間中も続けるのでぜひ見に来てください！今年も図書委員さんや先生方がさまざまな本を紹介してくれています。図書室にある本は紹介文とともに並べているので、気になる本がありましたら、ぜひ借りて読んでみてくださいね！

10月17日は、中間テスト前日のため貸出はありません。中間テストに向けて、悔いの残らないようにしましょう！



新刊紹介

天使と歌う吸血鬼 赤川次郎

正統なる吸血鬼の末裔「クロロック・フォン」とその娘「神代エリカ」が中心となり、様々な事件を解決していきます。また事件の中には、不思議な力や想いが形になることもあります。本書には、不思議なエレベーターなどが登場しますよ。挿絵の多い短編小説なので、読書が苦手な方におすすめです。

異世界食堂2 犬塚惇平

「洋食のねこや」の毎週土曜日の特別営業にやってくるのは、異世界の住人です。そして、訪れる人からは「異世界食堂」として親しまれています。出てくる食べ物の美味しそうな描写やイラストに、お腹が鳴ってしまうかもしれませんね。そんな「洋食のねこや」に今作から特別営業だけの従業員が登場します！新たな展開に注目です。

目の見えない白鳥さんとアートを見に行く 川内有緒

全盲である「白鳥さん」と「作者」、友人たちで巡る美術館鑑賞の体験談です。「白鳥さん」には、絵が見えないため、作者や友人たちとであだ、こうだ、と感じるままに伝えていきます。そのなかで、「白鳥さん」に説明しているはずが、自分たちも美術品をじっくり考え、見るようになったことに気づきます。

私たちの身近な美術館では、「徳島県立近代美術館」がユニバーサルミュージアムの取り組みに活発で、展示やワークショップも盛んです。本を読んでみて、気になる方はぜひ行ってみてください。



図書委員さんと先生が選んだおすすめの本を紹介します！

ふしぎ駄菓子屋 銭天堂 廣島玲子

1つの駄菓子と1人の話がはじまります。幸も不幸も駄菓子の使い次第……。しかし、物語はそれだけではありません。少しずつ明らかになる銭天堂やその女主人「紅子」、銭天堂をおとし入れようとする黒い影など、順番に読んでいくと話の点と点がつながって物語になっていくことも、この作品のおもしろいところです！

その本は 又吉直樹 ヨシタケシンスケ

分厚い本なのにさらりと読めてしまう本です。又吉直樹さんは小説、ヨシタケシンスケさんは絵本で一夜ずつ交互に書かれています。「その本は」ではじまる物語を読んでみませんか？さまざまな物語が展開されていくので、飽きることなく1冊読むことができますよ！最後には驚きの事実が隠されていますよ！

あの花が咲く丘で君とまた出会えたら 汐見夏衛

主人公の「百合」は何もかも嫌になり家出をします。寝て、起きると、見知らぬ町が広がっていました。そこで出会った人々との交流を通じて、時代が戦時中であることを知ります。一番はじめに助けてくれた「彰」がだんだん好きになっていきますが、「彰」は特攻隊員として出撃が迫っていました。2人はどうなるのでしょうか？



5分後に意外な結末 桃戸ハル

こちらは1話完結の話で、どこからでも読めるのが特徴です！好きなもの、読みやすいものだけつまみ読みするのも、全部読むのも、ランダムに読むのも、すべて自由です。自分のスタイルを見つけてみましょう！5分で読めるものばかりなので、朝読書の時間にもおすすめです！

お探し物は図書室まで 青山美智子

1冊に5つの物語が載っているので、5分後シリーズを読んで、もう少し長いお話が読んでみたい、チャレンジしてみたいと思っている人にオススメです！

悩みに苦しむこともあるけれど、見方や考え方が変わると、自分自身が気づいていない本当の気持ちが見えてきます。読み終わるたびに、ほっこりあたたかい気持ちになります。

バムとケロのさむいあさ 島田ゆか

「バム」と「ケロ」の2人を主人公に物語が展開される「バムとケロ」シリーズの中の1作品です。今回の物語は、朝起きると寒かったので、裏の池は凍っていると思い、遊びに行くと、そこには、アヒルの「かいちゃん」が凍っていました。急いでお家のお風呂に入れてあげます。そこから、仲良くなりお家で一緒に過ごします。終わりの方でちょっと寂しくなりますが、最後のページをめくると少し驚いたあとにほほえましくなります。



他にも、たくさんの本の紹介をしてもらいました。図書委員さんをはじめ、先生方ご協力ありがとうございました！

読書の秋は、まだはじまったばかりです。図書室や図書館、本屋さんに息抜きに行ってみると新しい発見があるかもしれませんよ。または電子書籍では試し読みなどもできますね！ぜひこの機会にいろんな本に出会ってみてください！



文化祭中の展示風景の一部